

I 平成 29 年度一般社団法人美しい伊豆創造センター事業報告

事業概要

平成 29 年度の一般社団法人美しい伊豆創造センターは、伊豆半島の行政、観光関係者、産業界などが一体となって魅力ある地域であることを国内外にアピールし、来遊客の周遊性・滞在性を向上させ、伊豆半島の観光産業とその他の地場産業の活性化を促し、また観光戦略に基づく事業計画のマネジメント機能を有する運営組織となるべく、伊豆半島ブランドデザインに基づく観光戦略の策定と、国内外に向けた誘客プロモーションを行うとともに、地域資源を有効に活用し、伊豆半島の観光・物産振興の推進を図った。

1 DMO推進事業

○概要

平成 29 年度は伊豆半島 13 市町の行政や民間団体、事業者等からの意見を元に、DMO 組織としての根幹となる伊豆半島観光戦略の基本戦略を策定した。

○会議・研修等の出席

4 月 8 日 熱海型 DMO の構築に向けてシンポジウム(熱海市)

熱海型 DMO の構築に向けたキックオフシンポジウムに出席。DMO 組織の課題、マーケティングに関する調査等の意見交換を行う。

4 月 26 日 三菱総研セミナー(東京都千代田区)

訪日外国人の動向データ解析に先駆的に取り組む豊岡市を例に、DMO のマーケティング・マネジメントソリューションについてのセミナーに出席

6 月 6 日 DMO 支援事業説明会(東京都港区)

(公社)日本観光振興協会が開催する、日本版 DMO の形成や、DMO 組織機能向上のため、支援事業説明会へ出席

6 月 16 日 観光マーケティング専門人材セミナー(東京都中央区)

(公社)日本観光振興協会が開催する、観光マーケティングの基礎知識を学ぶ。併せて、日本版 DMO に向けてのマーケティング手法に関するセミナーに出席

- 7月12日 函南町観光関連業者情報交換会出席**
函南町の観光施設及び観光協会・商工会議所の観光関係者に、(一社)美しい伊豆創造センターの概要を説明
- 7月28日 (一社)中央日本総合観光機構との情報交換会出席**
9県(静岡県・富山県・石川県・福井県・長野県・岐阜県・愛知県・三重県・滋賀県)にまたがる広域連携DMOとして、平成29年5月26日に発足した。静岡県職員が1名派遣されている。
最高執行責任者に、英国政府観光庁の日本・韓国の代表を務めたアシュリー・ハーヴィー氏が就任し、「中央日本・セントラルジャパン」として世界通じる観光ブランドを確立していくことを目標としている。
- 8月9日 静岡県DMO連絡会(第1回)**
県内のDMO関係者が集まり情報交換。TSJのインバウンド戦略についての説明を受ける。
- 11月14日 静岡県DMO連絡会(第2回)**
日本版DMOの登録手続について(観光庁より)。日本版DMOの登録手続きに新規要件が付け加えられた。TSJの戦略について(TSJより)静岡県としてのイメージ戦略に「東海道」を入れたものを提案。会員との意見交換を行う。

○事業への取組み

- 5月26日 DMOネット登録**
観光による地方創生の核となるDMOを支援するため、国が運営する支援サイトへ登録
- 7月3日 淡島ホテル情報交換(沼津市)**
(一社)美しい伊豆創造センターの概要説明
- 7月15日 星野リゾート情報交換**
(一社)美しい伊豆創造センターの概要説明(中核人材育成について)
- 8月24日 市町フレンドシップ推進事業費(広域調査研究事業)助成金の申請**
【内容】
観光戦略策定事業 平成29年度予算180万円
中核人材育成事業 平成29年度予算170万円 合計350万円
両事業を合算し「伊豆半島観光戦略計画策定事業」として、平成29年度から平成31年度までの3年間事業で、各年約660万円の助成金交

付を申請（9月1日付け交付決定）

- 8月31日 報告書提出（観光庁）**
平成28年度分の報告資料を観光庁へ提出
- 9月下旬
～11月上旬 「伊豆半島観光戦略策定業務」の業者選定について検討会**
「伊豆半島観光戦略策定業務」の業者選定について検討「伊豆半島観光戦略策定業務」の公開型プロポーザルについて打合せ
- ・プロポーザル方式による業務委託
 - ・プロポーザル実施要領
 - ・仕様書の作成 など
- 11月10日 「伊豆半島観光戦略策定業務」公募型プロポーザル公募開始**
会員及び関係者に募集の開始の案内を連絡
- 11月17日 「伊豆半島観光戦略策定業務」プロポーザル参加締切り**
- 11月22日 「伊豆半島観光戦略策定業務」参加者の選定選定業者への通知発送**
- 11月27日 「伊豆半島観光戦略策定業務」企画提案にかかる質問の受付・回答の作成**
- 11月29日 「伊豆半島観光戦略策定業務」企画提案にかかる質問の回答**
- 12月6日 「伊豆半島観光戦略策定業務」企画提案書の提出**
- 12月13日 「伊豆半島観光戦略策定業務」プレゼンテーション審査**
- 12月15日 「伊豆半島観光戦略策定業務」結果通知**
- 12月18日 「伊豆半島観光戦略策定業務」契約締結**
- 12月25日 協議1回目 トーマツ**
仕様及び提案内容の確認・業務の進め方
- 12月下旬 「伊豆半島観光戦略策定業務」業者とのスケジュール確認。**
13市町・観光協会ヒアリング調整

**1月22日
23日** **伊豆半島温泉旅館等若手社員研修会（伊東市）**

伊豆地域でホテル・旅館等事業者の若手社員向け人材育成研修を実施した。研修では、効果的な観光情報発信の方法やキャリアアップの醸成、またインバウンドを含めた観光客受入れ体制の醸成について学び、今後の伊豆地域の観光産業発展の担い手となる人材育成を図った。



1月25日 **市町・観光協会ヒアリング**
伊豆市・下田市・河津町・西伊豆町・南伊豆町

1月26日 **市町・観光協会ヒアリング**
伊豆の国市・沼津市・熱海市・松崎町・東伊豆町・函南町

1月31日 **会長ヒアリング**
市町・観光協会ヒアリング
伊東市・三島市

2月 1日 **協議2回目 トーマツ**
取組み状況等に関する確認

2月上旬 **「伊豆半島観光戦略策定」統計数値の申請等**

2月16日 **協議3回目 トーマツ**
13市町・会長ヒアリングの結果確認

2月26日 **協議4回目 トーマツ**
納品までのスケジュール確認
E-SPOヒアリング

3月上旬 **「伊豆半島観光戦略策定業務」戦略策定（案）を提示・意見徴収**

3月 5日 **交通機関ヒアリング**
協議5回目 トーマツ
戦略策定の仕上がり確認

3月12日 **三島信用金庫ヒアリング**
県伊豆観光局ヒアリング

報告方法と納品の確認

- 3月13日 静岡銀行ヒアリング
- 3月15日 会長ヒアリング 納品予定の「伊豆半島観光戦略策定」について説明
- 3月16日 報告会 （広域観光委員会において説明）
- 3月23日 「伊豆半島観光戦略策定」納品
- 3月27日 「伊豆半島観光戦略策定」を理事会において報告

2 インバウンド（海外プロモーション）事業

○概要

インバウンド事業では、これまで実施してきた台湾等の地域だけではなく、新たなマーケットの開拓として、東南アジア地域への誘客プロモーションとセールスを実施した。

○会議・研修等の出席

- 4月17日 伊豆地域インバウンド交通連絡協議会**
伊豆箱根鉄道・エスパルスドリームフェリー・東海自動車・伊豆急ホールディングスの4社にて行っている各種事業等に対し、意見交換の場として月1回オブザーバーとして参加
- 5月12日 伊豆地域インバウンド交通連絡協議会総会**
オブザーバー組織として総会へ出席
- 5月18日 T S Jインバウンド事業説明会**
T S J（ツーリズム・シズオカ・ジャパン）より、インバウンド事業の今後の展開、地域の特性を活かしたプロモーションの方法など講義を受講
- 5月31日 未来をつくるツーリズムマーケティング講座**
オープニングフォーラムに出席。インバウンド事業の本年度の展開等について、T S J関係者及び講師との意見交換を行う。
- 6月21日 伊豆地域インバウンド交通連絡協議会**
協議会の各種事業等に対し、意見交換の場として月1回オブザーバーとして参加。本年度の事業内容について検討をする。
- 6月28日 T S J（静岡ツーリズムビューロー）インバウンドセミナー**
T S J主催のインバウンドのセミナーに出席。また JNTO（日本政府観光局）から、インバウンドの状況について、地域による動向の説明を受ける。
1回目：ターゲット設定 北アメリカのマーケット
- 7月6日 台湾観光展説明会（TTJ）**
台湾観光展の説明会に出席

7月20日 E-spo 企画運営会議

T S Jの府川氏による、インバウンドとスポーツイベント（オリンピック 等）についての講演を受講。また、ラグビーワールドカップに向けた事業の展開とラグビー観戦者の旅行スタイルについて受講

7月26日 T S Jインバウンドセミナー

T S J主催のインバウンドのセミナーに出席。JNTO（日本政府観光局）の方から、インバウンドの状況について、地域による動向の説明を受ける。

2回目：地域のマーケティング オセアニアのマーケット

8月30日 T S Jインバウンドセミナー

T S Jが主催するインバウンドのセミナーに出席。また JNTO（日本政府観光局）から、インバウンドの状況について、地域による動向の説明を受ける。

3回目：地域のマーケティング 東南アジア（シンガポール）

9月27日 T S Jインバウンドセミナー

T S Jが主催するインバウンドのセミナーに出席。また JNTO（日本政府観光局）から、インバウンドの状況について、地域による動向の説明を受ける。

4回目：地域のマーケティング 中国 韓国のマーケット

11月2日 タイ観光展（T I T F）説明会

東南アジア事務所及び参加団体5団体との顔合せと、観光展事業の説明。ブース位置及びブースデザインの確認及び調整を行う。

○事業への取組み

**6月4日 台湾・台南市プロモーション
～ 8日**

伊豆地域インバウンド交通連絡協議会主催の海外プロモーションに同行し、台南市のVIP、旅行者へ向けたプロモーション商談会を実施。また、台南市の学校関係者に学習旅行のPRを行った。



出席者：三好専務理事
伊豆急ホールディングス（株）
伊豆箱根鉄道（株）
東海自動車（株）



7月27日 経済産業省との連携事業について静岡銀行と打合せ

経済産業省の「コンシェルジュによる地域の魅力発見・発信事業」に申請し採択されたため開催する。静岡銀行及び三島信用金庫と連携し、地域資源を活用したインバウンド富裕層の地域誘客促進を行う。

8月15日 経済産業省「コンシェルジュによる地域の魅力発見事業」

三島信用金庫から紹介のあった観光施設に、事前説明と打ち合わせを行う。

西伊豆町：伊豆自然学校・ホテルニュー銀水・カネサ鯉節商店

8月16日 ファムトリップ受け入れ

イギリスのコメディア David Baddiel 氏の対応

(一社)中央日本総合観光機構から T S J に連絡があり、伊東と熱海への訪問のため、(一社)美しい伊豆創造センターが担当。David Baddiel 氏は、新聞や旅行雑誌等へのコラムを記載することもあり、その効果が見込める。

- ・伊東市 大室山（車窓見学）・城ヶ崎公園
- ・熱海市 大熱海国際クラブにて昼食
スカイライン・MOA美術館（特別見学）

8月22日 経済産業省「コンシェルジュによる地域の魅力発見事業」

静岡銀行から紹介のあった観光施設に、事前説明と打ち合わせ。

南伊豆町：伊豆クルーズ・温泉メロン

8月24日 台湾最大級日本観光・文化エキスポ

～ 29日

第3回「Touch The Japan (TTJ)」

*開催期間

8月25日～28日 4日間

・出展ブース

伊豆半島の PR 市町のパンフレット設置
県台湾事務所「ふじおかくん」との記念
写真



ワークショップにて「食」「観光地」PR
約200名参加
・イベントステージ
伊豆半島 PR 動画の放映と尻相撲大会
毎日1回計4回開催
参加者150名



※来場者数256,673人
(昨年+4,986人)

- ・旅行会社（エージェント）に伊豆の観光
PR4社



出席者：事務局 小川京子・佐藤純一
交通機関 伊豆箱根鉄道 計3名

9月14日 淡島ホテル及びT S Jとの香港市場開拓打合せ
「香港 訪日ウェディングフェア」への対応

9月上旬 【他団体組織のインバウンド事業への協力】

第9回中国大連日本商品展覧会

第9回中国大連日本商品展覧会に、協同組合 NCC が出展

開催日：9月15日～17日

入場者数：61,000人

(協同組合 NCC)

観光展に伴う費用全額負担

東部16市町に観光展への出展による協力依頼

市町ののぼり旗を作成しブース内で PR

伊豆半島地図を拡大しブースに設置し観光地 PR

「わさび」の PR と販売 など

(協力内容)

美伊豆観光パンフレット（簡体字）300枚

ノベルティー100を提供

10月上旬
～11月中旬

「ホテル・コンシェルジュによる地域の魅力発見・発信事業」

伊豆半島地域の魅力を発信するため、1泊2日のコース設定を地域と調整

・予定エリア 南伊豆町・松崎町・西伊豆町

10月12日

13市町インバウンド事業の担当者打合せ会

平成29年度上半期の事業報告と今後のインバウンド事業について説明（9市町出席）

- ・上半期のインバウンド事業の報告
- ・10月台湾観光展の準備
- ・2月タイ観光展の説明



10月17日
～ 23日

（一社）美しい伊豆創造センター加盟市町首長による

台湾北投温泉季及び澎湖県等トップセールス

・参加市町：伊東市、東伊豆町、西伊豆町 計12名

10月25日
～ 29日

台南観光プロモーション事業及び台湾観光展（ITF）

台南エージェント訪問及び台湾観光展において伊豆の観光PR

出席者：三好専務理事

交通機関：伊豆急ホールディングス 計3名

10月26日
～ 31日

台北国際旅展2017（ITF）

*開催期間

10月27日～30日

台湾観光展に出展及びイベントステージにおいてイベントと伊豆の観光PRを実施



また伊豆の観光PRを旅行会社（エージェント）へおこなう。

ブースは、県台湾事務所が主導となり浜松・静岡・伊豆の3地域で共同して取り組んだ。



- ・イベントステージ
(チャイナエアラインブース)

伊豆半島 PR 動画の放映と尻相撲大会
松崎町長と伊東市副市長からあいさつと伊豆半島の魅力をPR



尻相撲参加者 50名

来場者数：256,673人
(昨年+4,986人)

出席者：沼津市 杉山 慧志
東伊豆町 山田 歩未
事務局 小川京子・松本瞬
計4名



10月29日
~11月1日

台湾トップセールス

台湾観光展 (ITF) への出席を併せて
旅行会社4社にトップセールスのため
訪問

10月29日 ITF会場で観光PRの
ステージイベントに出演
30日 観光施設現地調査
体験観光調査
31日 旅行会社への誘客活動
11月1日 帰国

出席者：松崎町 町長 斉藤文彦
随行 山田太一
伊東市 副市長 佐野博之
随行 小澤剛
事務局 室伏学・松本瞬 計6名



- 11月6日** **中国プロモーション事業（上海、杭州）**
～ **10日** 静岡県東部地域コンベンションビューローと共同し、中国の上海・杭州エリアへのプロモーション及びセールスを実施した。
・参加事業者：伊豆急ホールディングス（株） 1名
- 11月7日** **エアソウル現地旅行会社 商談会**
県空港委託事業 県観光協会主催 （協力）
エアソウル・ソウルエージェントファミトリップ商談会
会場 伊豆市
招聘社 6社9名
商談会出席者数 14社
- 11月9日** **台湾 台北ファミトリップ・ゴルフツアー**
東伊豆町へ訪問し、温泉とゴルフツアーを行った。
対応：三好専務理事、伊豆急ホールディングス
- 11月14日** **タイ観光展（TITF）打合せ**
TITFへの出席に伴い、会長スケジュールの確認及び調整
- 11月25日** **台湾 台中エージェントファミトリップ**
～ **26日** 主催：県台湾事務所
協力：（一社）美しい伊豆創造センター
訪問先： 沼津市 魚庵笹々や・淡島ホテル
伊豆市 虹の郷・土肥金山
三島市 三島スカイウォーク
函南町 伊豆ゲートウェイ函南
- 12月1日** **台湾TV 台湾向け観光PRのロケ対応**
～ **6日** 日台合作TV番組 台湾向けPR
「日本の穴場」を台湾に紹介する旅番組 60分
- 12月11日** **経済産業省「ホテル・コンシェルジュによる地域の魅力発見・発信事業」**
～ **12日** 【訪問先】南伊豆町 加納石丁場、石廊崎、下賀茂温泉（宿泊）
松崎町 帰一寺
西伊豆町 カネサ鱈節商店、黄金崎公園

平成30年
2月7日
～ 11日

タイ国際観光展出展（TITF）

台湾観光展に出展し伊豆の観光PRと、フェイスブックを利用したアンケート調査を実施した。また伊豆の観光PRを旅行会社（エージェント）へおこなった。ブースは、静岡県内の4団体と協力し、静岡県として統一したブースを設置し、ブースで観光PRを実施した。



- ・ 来場者数 5日間10時～21時開催 約500,000人
- ・ 13市町及び交通機関観光パンフレット10,000部
- ・ パンフレット配布 8,000部【タイ語新規作成分】
- ・ アンケート調査数 約2,000人
- ・ フェイスブックフォロワー数 約1,000人増

出席者：事務局 小川 京子、松本 瞬
伊豆市 高田 泰宏

計3名

2月8日 タイ観光展（TITF）及び会長セールス ～2月12日

会長セールスとして、バンコク市内の旅行会社等へ訪問し、伊豆の観光PRと送客セールスや、バンコク市内のマーケット調査を実施した。また、観光展においては、会長と専務理事が共に積極的な、観光PRを行った。



- 8日 出国
- 9日 現地日本法人、タイ旅行会社
スポーツ公社へ誘客セールス
- 10日 観光展にて観光PR、会場内
出展旅行業者へセールス
- 11日 バンコク市内マーケット調査
- 12日 帰国



出席者：（一社）美しい伊豆創造センター会長 豊岡 武士

(一社) 美しい伊豆創造センター専務理事 三好 信行
三島市商工観光課長 畠 和哉
(一社) 伊東観光協会
伊豆急ホールディングス (株)
伊豆箱根鉄道 (株)
東海自動車 (株) 計 7 名

3 国内誘客プロモーション事業

○概要

国内誘客事業としては、13市町の行政や観光関連事業者、団体と連携した観光PRを実施し特に静岡デスティネーションキャンペーン2019に係る商品造成や、平成30年の5月に開催される、全国宣伝販売促進会議とエクスカーションへの取り組みを推進した。

○会議・研修等の出席

- 4月14日 静岡県主催DC2019意見交換会（県観光協会）**
2019年に静岡県で行われるDCに向けて、推進体制や県全体のコンセプト、販売促進会議(プレDC)の時期等についての意見交換会へ出席した。
- 4月18日 栃木DC販売促進会議（栃木県）**
平成30年4月～6月に開催する、栃木DCの販売促進会議へ出席した。
- 5月15日 JR旅連横浜支部・びゅう伊豆会合同通常総会（横浜市）**
総会へ出席し、JR東日本関係者、JR旅連横浜支部・びゅう伊豆会会員のホテル・旅館業者と、静岡DCへ向けた意見交換を行う。
- 6月15日 県観光協会総会 県大型観光CP第1回委員会（静岡市）**
知事から静岡DCに向けて、全県を挙げて全力で取り組んでいくと説明
- 8月23日 山陰DC視察（島根県・鳥取県）**
～ 25日 2018年5月中旬予定のDC全国宣伝販売促進会議に向け、県全域で視察を実施した。
- 9月5日 ふじのくに しずおか観光大商談会 in 名古屋（名古屋市東区）**
DCに向け伊豆のトップイベント（目玉企画）及び観光素材についてプレゼンテーションを実施した。
- 9月27日 DC推進部会第1回幹事会（静岡市）**
西部、中東遠、中部、富士、伊豆の5地域部会の幹事が出席。3年間の事業計画、商品企画支援額、全国宣伝販売促進会議の内容、エクスカーションコースの設定などが示された。1泊2日コース全6コースの内、2コースを伊豆で設定する。
- 10月31日 愛知DC全国宣伝販売促進会議（愛知県名古屋市）**
～ 11月2日 県全域で愛知プレDCの視察を実施。販促会議及びエクスカーションに伊豆地域部会で参加した。

1 1 月 9 日 D C推進部会担当者会議（静岡市）

J R東海A G T説明会用のプレD C商品企画シート、エクスカージョンコース、プレD Cパンフレット及び今後のスケジュールについて説明

○事業への取組み

5 月 1 6 日 D C伊豆地区説明会（伊豆の国市）

静岡D Cへ向けた伊豆地区説明会を開催。県のD C体制、伊豆地域の推進体制(地区部会の形成等)、観光素材提出の依頼等を、13市町の自治体、観光関連団体及び事業者へ行った。

6 月 2 0 日 D C伊豆地域部会（伊豆市）

各市町、観光協会、交通事業者から提出された観光素材について、東海岸地区部会、西南海岸地区部会、沼津・中伊豆地区部会の3つの部会で、意見交換を行った。

6 月 2 3 日 I Love N I P P O Nプロジェクト（東京スカイツリー）

～ 2 9 日

東京スカイツリーの1画に観光ブースを設置し、伊豆の観光PRを実施

2 3 日 河津町

2 4 日 東伊豆町

2 5 日 オラッチェ(函南町観光協会)

パノラマパーク

(伊豆の国市観光協会)

2 6 日 三島市・伊豆の国市

伊豆箱根鉄道(三島市観光協会)

2 7 日 伊東市・下田市

2 8 日 下田市・南伊豆町

2 9 日 沼津市・函南町



6 月 3 0 日 D C西南海岸地区部会（松崎町）

トップイベント、観光素材のランク付けについて、意見交換を実施。また、部会長、副部会長を決定した。

7 月 4 日 D C東海岸地区部会（伊東市）

部会長、副部会長が集まり、7月7日の東海岸地区部会の全体会議について、打合せを行った。

7月5日 DC沼津・中伊豆地区部会（伊豆の国市）
トップイベントを韮山反射炉で実施する「世界遺産を活用した文化・歴史」に決定。また、テーマを「歴史・伝統・文化」に決定した。

7月7日 DC東海岸地区部会（伊東市）
7月4日に打合せした内容を部会員に報告。トップイベントを「黒船祭」に決定。また、テーマを「光」と「花」に決定した。

7月13日 DC西南海岸地区部会（松崎町）
トップイベントを「食の玉手箱」に決定。また、テーマを「アクティビティ」に決定した。

7月14日 JR東日本（株）横浜支社訪問（横浜市）
JR東日本（株）横浜支社長を訪問し、DCについて協力を依頼した。

7月16日 伊豆クレイル1周年記念イベント（小田原駅）

小田原駅でJR東日本（株）が開催した、伊豆クレイル1周年記念イベントへ参加し、観光PRを行った。

- ・ジオの砂当てクイズ
- ・伊豆市商工会キャラクター「いずっち」の出演



7月25日 DC沼津・中伊豆地区部会（伊豆の国市）
トップイベント「世界遺産を活用した文化・歴史」に関連するイベント・観光素材について、部会員で意見交換を行った。

7月31日 DC3地区部会部会長・副部会長会議（伊豆市）
各部会で議論したトップイベント及びトップイベントに関連するイベント・観光素材について、各部会長から報告。広域観光ルート、モデルコースについて、交通事業者を交え意見交換を行った。

8月1日 JR東海（株）静岡支社 訪問（静岡市）
副知事とJR東海静岡支社を訪問。DCについて協力を依頼した。

8月4日 広域観光事業委員会兼DC伊豆地域部会（伊豆の国市）
7月31日の部会長・副部会長会議で決定した、伊豆地域のトップイベントについて、広域観光事業委員及び伊豆地域部会員に報告した。

8月21日 JR東海（株）静岡支社 面会（三島市）

JR東海 静岡支社と面会し、DCについて協力を依頼した。

9月21日 ツーリズムEXPOジャパン（東京都江東区 東京ビッグサイト）
～ 24日

全県で一括して9ブース出展し、その内伊豆で2ブース出展。伊豆の観光PR及び静岡DCに向けての情報発信を行った。

21～22日の業界日の商談会には、伊豆急HD（株）、伊豆箱根鉄道（株）、東海自動車（株）が参加した。

・商談会参加 29社

・観光PRブース（全県）

パンフレット 3000部配布

伊豆エリアパンフレット

1000部配布

PRステージ 230名参加

ワークショップ 300名参加

クイズラリー、アンケート

1300名参加

・協力団体ステージ出演

伊豆下田芸者 榎家

観光PRと「お吉物語」「下田節」
を披露

JR東日本ステージ 100人

JR東海ステージ 70人 観覧

全体来場者 191,577人

静岡県ブース来場者 26,835人



9月28日 広域観光事業委員会兼DC伊豆地域部会（伊豆の国市）

各地域部会から提出された、プレDC用商品企画シートの県への提出について、委員会及び部会員への報告と承認を行った。

10月12日 **JR東日本エージェント説明会（東京都新宿区 JR東日本本社）**
DCに向け伊豆のトップイベント（目玉企画）及び観光素材についてプレゼンテーションを実施

11月8日 **DC3地区部会部会長・副部会長会議（伊豆の国市）**
エクスカージョン1泊2日の2コース及び、来年度の県からの商品企画支援額の使途などについて、部会長、副部会長及び交通事業者と協議

11月15日 **第1回 伊豆地域の観光ロードマップづくりワークショップ（伊豆市）**
今後の伊豆半島の観光振興の指針となる、ロードマップ作成のためのワークショップについて、DC伊豆地区部会員を集め実施した。

11月1日 **東京シティエアターミナル「美しい伊豆フェア inT - CAT」**
～11月30日

東京都の日本橋箱崎にある、羽田・成田空港行きリムジンバスのターミナルビル内で開催している「毎日が旅行博」内において美しい伊豆フェアを開催した。



11月1日～5日
（一社）美しい伊豆創造センター

11月6日～10日
静岡県大型観光キャンペーン推進協議会

11月11日～11月19日
駿豆線沿線地域活性化協議会

11月20日～11月26日
伊豆地域インバウンド交通連絡協議会

11月27日～11月30日
伊豆半島動物園水族館協議会
（IZA7）〔伊豆全域〕

※内6回をイベント開催 来客総数 1,500人



11月23日
～ 25日

JR東日本「温泉いっぱい 美・味いっぱいキャンペーン」

伊豆産直市（上野駅）

JR上野駅で開催された伊豆産直市で、伊豆半島13市町の自治体と観光協会と協力し、伊豆半島の観光PRと、ステージイベントでは13市町の観光の魅力を紹介し、ノベルティと河津町産のカーネーションの配布を行った。

当法人の豊岡会長と、伊豆急HD（株）の小林社長、南伊豆町の岡部町長とともに、JR上野駅駅長を訪問し、静岡DCでの伊豆半島への誘客促進を図った。

12月1日

第2回 伊豆地域の観光ロードマップづくりワークショップ

（伊豆の国市）

今後の伊豆半島の観光振興の指針となる、ロードマップ作成のためのワークショップについて、DC伊豆地区部会員を集め実施し、広域周遊のモデルコース作成に取り組んだ。

12月26日

第3回 伊豆地域の観光ロードマップづくりワークショップ（伊豆市）

今後の伊豆半島の観光振興の指針となる、ロードマップ作成のためのワークショップについて、DC伊豆地区部会員を集め実施し、全国市場を対象にした商品造成に取り組んだ。

平成30年

おもてなしワークショップ

東海岸エリア（2月1日、2月14日、2月26日）

中伊豆・西伊豆エリア（1月30日、2月13日、2月23日）

静岡DCに向けて、東海岸エリアと中伊豆・西伊豆エリアの2地区に分かれて、13市町ごとのきめ細かな観光メニューづくりと、地域の多様な主体が一体となった「おもてなし」の取組みについて具体的に検討するための、おもてなしワークショップを開催した。

伊豆わさびバレー構想推進事業

静岡県の推進するわさびバレー構想事業を受託し、世界農業遺産に認定された静岡水わさびの中でも代表的な、伊豆わさびを使った商品開発や普及事業を実施した。また、伊豆半島ジオパークと連携した、伊豆わさびガイドツアーを開催した。



- ・ 2月15日 伊豆わさびメニューコンクール
(中伊豆ワイナリーS. T)
- ・ 2月～3月 伊豆わさびを使ったメニュー開発
- ・ 3月23日 わさびメニュー試食会
(沼津市：プラサヴェルデ)
- ・ 3月8日、3月13日、3月17日
伊豆わさびを知るツアー (伊豆市、河津町)

伊豆総合パンフレットの改訂・増刷

伊豆半島13市町を紹介する総合パンフレットの改訂と増刷を行った。
(35,000部作成)

「いずのたび」パンフレットの作成

静岡DCに向けた、これまでに見たことのない新たな伊豆の観光商品を紹介する静岡プレDC用パンフレットを伊豆地域独自で作成し、JR東日本の主要駅の配架や旅行会社への配布、また観光PRイベントでの旅行者の配布を実施し、静岡DC2019の積極的なPRを図った。

((一社)美しい伊豆創造センターでの作成100,000部)

※JR東日本(株)での増刷200,000部 計300,000部

4 その他事業

○静岡県事業への参加

- 5月18日 ふじのくに観光地域づくりトーク（東部地区）
- 6月1日 県観光政策課より、次期観光分野基本計画の策定について説明と意見交換会に出席した。
- 6月29日 ランチミーティング【伊豆観光局】（伊東市）
住民のおもてなし、スポーツ合宿等の誘致推進、人材の育成・確保等が話題に上がった。
- 7月5日 伊豆観光局ランチミーティング【伊豆観光局】（下田市）
伊豆 88 遍路の取組、アクティビティと宿泊と農業体験のセット、伊豆 WASABI、情報の発信・情報インフラの整備、地方創生の取組(静岡銀行)が話題に上がった。
- 7月6日 ランチミーティング【伊豆観光局】（沼津市）
東海自動車（株）の取組、公共交通の課題、回遊性を高めること、サイクリストの受入環境整備等、DC の素材：「食」について話題に上がった。
- 7月10日 ランチミーティング【伊豆観光局】（松崎町観光協会・松崎町）
アクティビティ事業者（セントラルスポーツ）の取組、アクティビティ事業者（山伏トレイル）の取組、アウトドアとの連携、DC の素材：集客につながる夜や早朝の魅力づくり、二次交通の整備、自転車のまちづくりについて話題に上がった。
- 7月11日 ランチミーティング【伊豆観光局】（くぬぎ会館・伊豆の国市）
伊豆箱根鉄道の「食・列車」をテーマとした取組、DC に向けた取組、わさびのメニュー開発、観光わさび園の取組、サイクリスト受入の取組、SNS を活用した情報発信の工夫について話題に上がった。
- 9月23日 静岡県東部支援局主催のラジオ公開生放送（場所：酪農王国オラッチェ）
※豊岡会長の出演 内容：伊豆半島の観光 PR
- 10月20日 ランチミーティング【伊豆観光局】（三島市・伊豆市）
「わさび」をテーマに、生産者を加えた拡大ミーティング（「わさびミーティング」）を中伊豆地区で実施した。

5 会議等の開催

○理事会の開催

- 6 月 9 日 (一社) 美しい伊豆創造センター理事会 (修善寺総合会館)
(一社) 美しい伊豆創造センター入会申込者の許否について 他 3 議案
(一社) 美しい伊豆創造センター委員会の委員の任命について 1 報告
- 12月11日 (一社) 美しい伊豆創造センター理事会 (修善寺総合会館)
(一社) 美しい伊豆創造センター入会申込者の許否について 他
- 3月27日 (一社) 美しい伊豆創造センター理事会 (修善寺総合会館)
(一社) 美しい伊豆創造センター入会申込者の許否について
平成 30 年度 (一社) 美しい伊豆創造センター事業計画 (案) について
平成 30 年度 (一社) 美しい伊豆創造センター収支予算 (案) について

○総会の開催

- 6 月 9 日 (一社) 美しい伊豆創造センター臨時社員総会 (修善寺総合会館)
(一社) 美しい伊豆創造センター理事の選任 (案) について 1 議案
- 6 月 28 日 (一社) 美しい伊豆創造センター定時社員総会 (修善寺総合会館)
平成 28 年度 (一社) 美しい伊豆創造センター収支決算 (案) の承認について 1 議案
(一社) 美しい伊豆創造センター会員 (社員) の決定について 他 4 報告

○委員会の開催

- 6 月 28 日 (一社) 美しい伊豆創造センター企画運営委員会 (修善寺総合会館)
(一社) 美しい伊豆創造センター企画運営委員会の概要について 他 1 議案
- (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会 (修善寺総合会館)
(一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会の概要について 他 1 議案
- 8 月 4 日 (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会 (伊豆の国市)
静岡 DC における伊豆地域のトップイベントについて、広域観光事業委員会へ報告する。
- 9 月 28 日 (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会 (伊豆の国市)
プレ DC 用商品企画シートの県への提出について、委員会及び部会員への報告と承認を諮った。

- 11月22日** (一社) 美しい伊豆創造センター企画運営委員会(伊豆市)
(一社) 美しい伊豆創造センター上半期事業報告について 報告
平成30年度 (一社) 美しい伊豆創造センター事業計画 (案) 説明
- 12月21日** (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会(伊豆の国市)
静岡DC伊豆地域部会の規約の制定と、平成30年5月15日から17日にかけて開催される、全国宣伝販売促進会議及びエクスカージョンの出展やコース内容について協議を諮った。
- 1月16日** (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会(伊豆の国市)
静岡DCに関する観光素材集やエクスカージョンコースの内容について、静岡県からの調査依頼と調整を図った。
- 2月16日** (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会(伊豆の国市)
静岡DCに関する観光素材集やエクスカージョンコースの内容について、静岡県からの調査依頼と調整を図った。
- 3月16日** (一社) 美しい伊豆創造センター広域観光事業委員会(伊豆の国市)
静岡DCに関する観光素材集やエクスカージョンコースの内容について、また4月1日のプレDCオープニングについて各市町と調整を図った。
- 3月22日** (一社) 美しい伊豆創造センター企画運営委員会(伊豆の国市)
(一社) 美しい伊豆創造センター入会申込者の許否について
平成30年度 (一社) 美しい伊豆創造センター事業計画 (案) について
平成30年度 (一社) 美しい伊豆創造センター収支予算 (案) について

II 庶務の概要

1. 会員に関する事項

(1) 会員の異動数

区分	会 員 数		増減
	平成 29 年 3 月 31 現在	平成 30 年 3 月 31 現在	
正 会 員	13	69	56
賛 助 会 員	0	7	7
協 力 会 員	0	4	4
合 計	13	80	67

2. 役員等に関する事項 (平成 30 年 3 月 31 日現在)

(1) 理事・監事

役 職	氏 名	分 属
会長(代表理事)	豊岡 武士	三島市長
副会長(理事)	小野 登志子	伊豆の国市長
〃	小林 秀樹	伊豆急ホールディングス株式会社代表取締役社長
理事	齊藤 栄	熱海市長
〃	小野 達也	伊東市長
〃	福井 祐輔	下田市長
〃	菊地 豊	伊豆市長
〃	太田 長八	東伊豆町長
〃	岸 重宏	河津町長
〃	岡部 克仁	南伊豆町長
〃	長嶋 精一	松崎町長
〃	星野 浄晋	西伊豆町長
〃	森 延彦	函南町長
〃	伍堂 文康	伊豆箱根鉄道株式会社代表取締役社長
〃	早川 弘之	東海自動車株式会社代表取締役
〃	鈴木 伸二	美しい伊豆創造センター事務局長
〃	三好 信行	一般社団法人美しい伊豆創造センター専務理事
監事	稲田 精治	三島信用金庫相談役

附属明細書

特に記載すべき重要な事項はありません。